

国立天文台・天文情報センター・特別客員研究員 中桐正夫

***旧東京天文台本館建設直後の写真を入手、旧本館の写真いろいろ**

曾祖父が大正時代に東京天文台官舎に住んでいて、東京天文台が麻布から三鷹への移転建設時代にその仕事に携わっていたという方から、建設直後の旧東京天文台本館の写真を送っていただいた(写真1)。



写真1

旧東京天文台本館は1945年(昭和20年)2月8日未明の火災で焼失しており、その全景写真は東京天文台に残っておらず、昭和6年9月1日発行の新光社版の「萬有科学体系普及版」に東京天文台本館の写真が掲載されていたことが分かっている(写真2)。



写真2 萬有科学体系普及版に掲載されている東京天文台本館

写真2を発見した記事は、アーカイブ室新聞258号(2009年12月16日)に書いた。その写真を発見するまでは、「東京天文台の百年」に掲載された玄関付近を撮影した写真3の様なものしか知られていなかった。

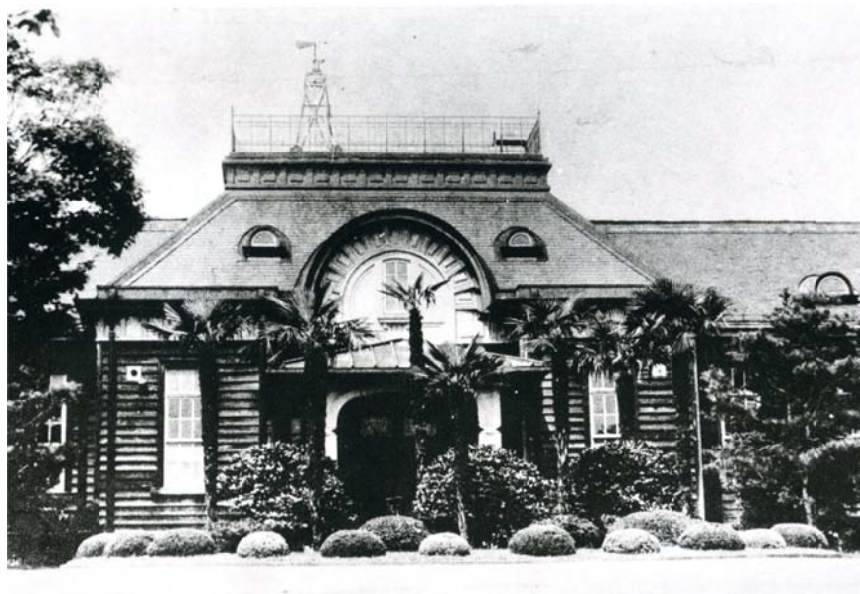


写真3 東京天文台の百年に掲載された旧本館

写真1の旧本館の写真は、まだ周りの整地が終わっていない段階のもので、写真2より古いものである。また旧東京天文台の写真が京都大学の山本一清氏の遺品の中から発見されたものがある(写真4)。この写真には、2014年4月25日付で国の登録有形文化財に登録された正門、守衛所も写っており貴重な写真である。



写真4

このほか、昭和初期の東京天文台の航空写真に本館の様子が見える写真(写真5)がある。写真5は、写真6の一部を拡大したものである。また、東京天文台にあった国際報時所の60m鉄塔上部から撮影した写真7にも本館の様子が見える写真がある。アーカイブ活動を進め、アーカイブ新聞がweb上に公開され、情報が寄せられるようになり、このように国立

天文台に残っていなかった貴重な写真が集まり、收藏されていくことは、アーカイブ室を立ち上げた筆者としてこの上ない喜びである。



写真5 東京天文台の百年に掲載された写真

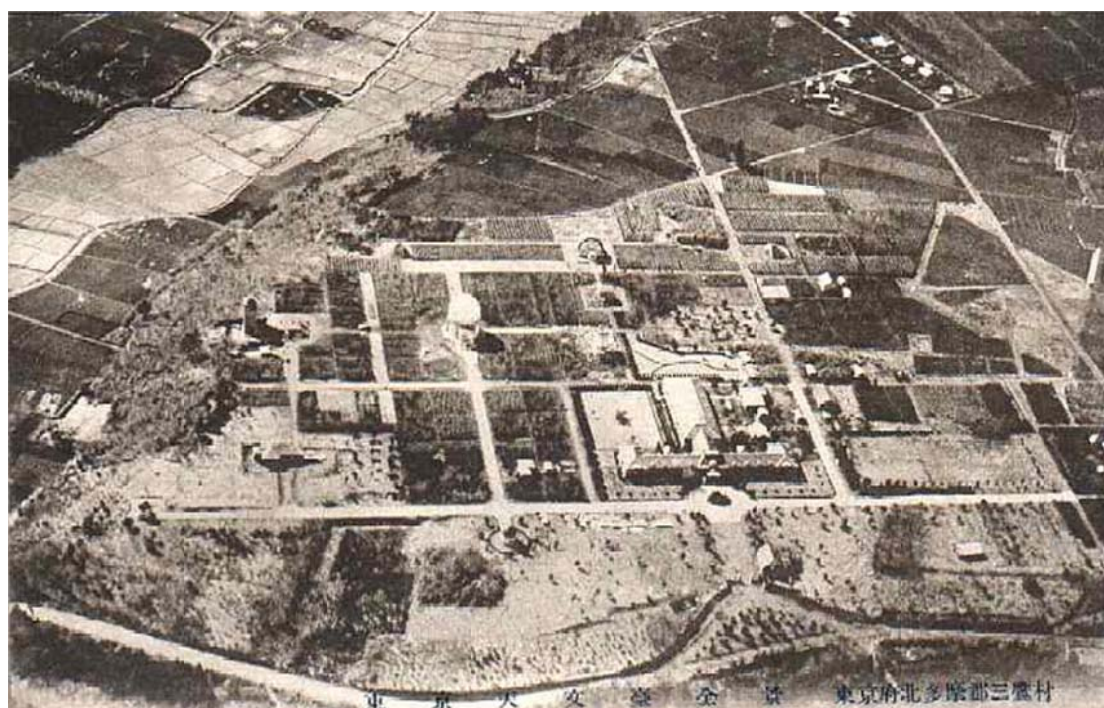


写真6 昭和初期の東京天文台の航空写真



写真7 60m 鉄塔から撮影したものと思われる本館が写った写真

これらアーカイブ新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp